

サポセン

今月の内容

- ◇お知らせ
- ◇助成金情報
- ◇イベント情報
- ◇イベント報告



■発行日 2025.4.1
 ■発行 高知市市民活動サポートセンター
 ■企画・編集 認定特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議
 〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43号
 高知市たかじょう庁舎2階
 高知市市民活動サポートセンター
 月～金/10:00～21:00 土/10:00～18:00
 日・祝・年末年始/休み
 TEL: 088-820-1540/FAX: 088-820-1665
 E-mail: info@shiminkaigi.org
<https://kochi-saposen.net/>



4月まちづくりトークcafé

シン・建築家のカタチ

～モノを通して人が繋がる場をつくる～

参加
無料

要
申込

高知、神戸、島根と3拠点居住をしながら、自らのルーツがある高知県安芸市にてHOTEL MONONOBAを2025年4月にオープン予定。

空間だけでなく家具や服、レストランでの食事、観光ツアーなども設計し、衣食住を通じた総合体験の場として提案する。

「各々の感じるおもしろさ」から作品を生み出し、人と人が繋がる。そんな場づくりを目指して、地域の未来をつくる取り組みを実践中。



ゲストスピーカー

楠目 晃大 さん (建築設計事務所DBYM 主宰)

申込QR



2025年4月14日 (月) 18:30～20:30
 高知市市民活動サポートセンター 大会議室

公益信託高知市 まちづくりファンド 募集開始のお知らせ

あなたの「やってみたい」を
助成します

まちファンHP



応募方法・お問合せ

応募団体は事前説明会にご参加ください。
(5/8、5/11、5/17)

応募用紙はまちづくりファンドHPからダウンロードできます。

高知市市民活動サポートセンター
 TEL: 088-820-1540 (松本・山本)
 E-mail: info@kochi-machifun.org

助成
金額

- A: 学生まちづくりコース
→ 書類審査 上限5万円
- B: ふくしでまちづくりコース
→ 書類審査 上限10万円
- C: まちづくりはじめの一步コース
→ 書類審査 上限10万円
- D: まちづくり一步前へコース
→ 公開審査 上限30万円
- E: まちづくり拠点整備コース
→ 公開審査 上限100万円

助成
期間

2025年8月1日 (金) ～2026年6月30日 (火)

応募
資格

高知市内に活動拠点があり、18歳が3名以上のグループであること。そのうち1/3以上が市内在住、または在勤、在学であること。

★トークcaféのお問い合わせも高知市市民活動サポートセンターまで★

★紙面の都合により、必要最低限な情報のみを抜粋しています。詳細につきましては各団体のホームページをご覧ください。直接お問い合わせ下さい。

助成金情報

研究・事業・ボランティア活動助成

本助成は、在宅ケア等に関する創意工夫を生かした自発的な事業または先駆的、実験的な事業であり、地域の実情に即したきめ細かな研究事業で普及の可能性のあるものに対して行われます。

【応募締切】
2025年4月11日（金）



【助成金額】
研究1件：原則30～50万円
事業1件：原則30～50万円
ボランティア活動1件：原則10万円

【助成対象研究】
①地域包括ケアに関する研究、在宅医療・訪問看護・在宅介護の推進および質の向上に関する研究
②病院から在宅療養への連携に関する研究
③リハビリテーション活動や機器に関する研究
④難病や終末期及び精神障害の在宅医療・訪問看護・在宅介護の支援強化に関する研究
⑤福祉用具の開発及び活用・効果・安全管理に関する研究
⑥その他(在宅医療の安全管理、海外のホームケア、災害後のケア)

【助成対象事業】
①在宅療養者への医療・看護・介護サービス実施事業
②疫病や生活機能障害を持つ人の在宅ケア推進関連事業
③認知症、難病、終末期、精神障害、被虐待、ケアラーなどの在宅医療・看護・介護支援強化に関する事業

【ボランティア活動助成】
在宅・介護事業所・障がい者施設でケアを受けている高齢者や障がい者を対象とするボランティア活動

【助成期間】
助成決定日～2026年3月31日

【申込方法】
HPから申請書を入力し、期日までに当財団HPのフォームから申請して下さい

＜応募・お問合せ先＞
▼公益財団法人フランスベッド・ホームケア財団 助成金申請係
▼〒187-0004 東京都小平市天神町 4-1-1 フランスベッド(株)メディカレント東京 3階
▼TEL：042-349-5435
▼E-mail：shinsei@fbm-zaidan.or.jp

釋海心基金

不安定な社会情勢やストレスの多い職場環境などの影響で増加する統合失調症などの精神疾患を有する患者の生活支援活動、自殺抑止のための支援活動、家族を自死で亡くした遺族のサポート活動を行う団体に助成を行い、患者の社会復帰や自殺抑制効果を向上させ、遺族との気持ちの分かち合いを深め、互いを思いやる心を大切に社会の構築に寄与することを目的とします。

【応募締切】
2025年4月11日（金）



【助成金額】
20万円

【助成対象事業】
以下の要件のいずれかを満たすもの
①統合失調症などの精神疾患を有する患者の生活支援活動
②自殺抑止のための支援活動
③自死遺族を対象とする支援活動
④その他この基金の目的達成に資する活動

【助成対象団体】
助成対象団体 以下の要件を全て満たしている団体
①助成対象事業について過去3年以上の実績がある団体
②営利を目的としない事業を行う団体（法人格は不問）
※その他要件あり HPからご確認ください

【助成期間】
2025年7月1日～2026年6月30日

【申込方法】
応募フォームに必要書類を添付し、ご応募ください。
※応募には、Google アカウントが必要となりますので、事前にご用意ください。

＜応募・お問合せ先＞
▼公益財団法人公益推進協会 釋海心基金担当
▼TEL：03-5425-4201
▼E-mail：info@kosuikyo.com
件名は「【問合せ】釋海心基金_団体名」として
ください

まなび・体験ファンド

子どもたちが生活環境などに左右されることなく、幅広い「まなび」や豊かな体験活動を通して、主体性や社会性を高めたり、心身を育んだり、自己肯定感を培う機会を得られる環境をつくることを目的とした助成プログラムです。

事業資金の助成に加え、子どもにとって安心・安全な活動を進めるための「子どものセーフガーディング」の研修や取り組みの支援なども行います。

【応募締切】
2025年4月13日（日）



【支援内容】

- ①資金助成：上限 150 万円
- ②子どものセーフゲーディング研修実施
関係者による虐待や搾取など、子どもの権利に反する行為や危険を防止し、子どもにとって安心・安全な活動を進めるための取り組みなどに関する研修を実施します。

【助成対象事業】

子どもが遊び・活動や、新しいもの・未知のものに触れたり、まなんだりすることで、子どもの権利保障が期待される事業を募集します。ここでの「まなび・体験」は、広い意味で使っており、「学習」の場に限定しません。

その中でも特に、子どもが保護者の経済状況、障害の有無、言語的障壁などによって参加の可能性を阻まれることなく、平等にまなび・体験の機会を得られる企画となっていることを重視します。

【助成対象団体】

特定非営利活動法人（NPO 法人、認証・認定）、一般法人（非営利型）、公益法人、社会福祉法人、任意団体などの非営利団体。
※法人格未取得でも対象となりますが、継続性のあることを原則とします。

【助成期間】

2025年7月1日～2025年10月31日

【応募方法】

募集要項にて指定している申請書類（助成申請書、収支予算書、そのほか必要な添付書類）を準備のうえ、申請フォームを通じてご提出ください。
※郵送やメールでの書類提出は受け付けておりません。

<応募・お問合せ先>

▼公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
国内事業部 地域 NPO 支援事業 瀬角・門川
E-mail : japan.cn@savethechildren.org

お問い合わせはメールでお願いいたします。
※ご申請前のお問い合わせ・ご相談を受け付けます。
内容を簡単に記載したメールをお送りください。

日本健康開発財団研究助成

当財団は昭和 49 年に設立以来、国民の皆様方の健康増進・回復を図るための温泉療法、気候療法等の自然環境を利用した健康増進プログラムの開発・研究等、一貫して予防医学を基本にとらえた事業推進に取り組んでまいりました。そこで、「温泉療法・入浴」や「財団事業に関連した健康づくり」等の課題に取り組み、国民の健康増進につながる研究に対し、その一助として助成いたします。

【応募締切】
2025年4月13日 必着



【助成金額】

- ①助成金額は総額 300～500 万円
（応募状況により増減します）
- ②助成金の配分は当財団にて決定します

【助成対象事業】

次に掲げる研究内容のうち、先進的、独創的研究かつ未発表のもの

- ①温泉療法・入浴等に関する研究・事業
- ②温泉療法等を導入した保養システム等に関する研究・事業
- ③当財団事業に関連した国民の健康づくりに関する研究・事業

* 内容によって当財団との共同研究としてお願いすることがあります

【助成対象団体】

- ①大学、研究機関、関連学会等に所属し、温泉医学、健康・体力科学、保養地学、予防医学等に関する研究を行っている研究者（個人・グループ問いません）
- ②地方自治体、企業、健康保険組合等に所属し地域住民や所属員等の健康づくり事業に携わっている者

【助成期間】

2025年5月～2026年3月

【申込方法】

QR コードより HP をご確認ください。



<応募・お問合せ先>

- ▼一般財団法人日本健康開発財団
- ▼〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-1-4 画廊ビル8階
一般財団法人日本健康開発財団
研究助成事務局（担当：三橋・高橋）
- ▼TEL：03-5290-1621
- ▼FAX：03-5290-1622
- ▼E-mail: josei@jph-ri.or.jp

HTM 基金

当基金は、ある篤志家の方からの寄付を生かし、健康で幸せな人々の暮らしを守るために設立されました。障がいや病気を抱える人々やその家族への支援となる活動を助成金でサポートしていきます。

【応募締切】

2025年4月18日（金） 17時

【助成金額】

30万円



【助成対象事業】

障がいや病気に悩む人々とその家族が抱えている様々な問題に対する医療・福祉上の支援事業

【助成対象団体】

以下の要件をすべて満たしている団体

- ①本拠地及び活動拠点が日本国内にある非営利団体であること(法人格は不問)
- ②団体の活動実績が1年以上であること
* 法人設立から間もない団体は、認定団体時の活動実績と通算して1年以上あれば対象です。
- ③助成金受取口座として団体名義の口座を指定できること(任意団体も同様)
- ④政治や宗教団体を目的としない団体であること
- ⑤反社会的勢力(暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団およびこれらに準じるものをいう)ではない、または反社会勢力と一切関わりのない団体であること
- ⑥団体の活動をホームページ、SNS や会報誌等で公表していること

【助成期間】

2025年6月1日～2026年5月31日

【申込方法】

HPをご確認ください。

<応募・お問合せ先>

- ▼〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9
新橋アイランドビル2階
公益財団法人公益推進協会 HTM 基金担当宛
- ▼E-mail : info@kosuikyo.com
(件名は「【問合せ】HTM 基金_団体名」としてください)

くら基金 若手研究者奨励助成

若手研究者が国内外で科学の研鑽を積み、明日の科学のけん引役として育っていくことを願い、科学研究に対する助成を行います。

【応募締切】

2025年4月18日(水) 17時

【助成金額】

100万円または50万円



【助成対象事業】

個人やグループによる科学に関する研究で、以下のいずれかに該当する活動費用を対象とします。

- ①若手研究者を対象とする国際会議やワークショップなどを開催する際の費用
- ②若手研究者が海外で調査研究を行うための費用
- ③若手研究者主体で国際的な枠組みのプロジェクトを立ち上げるための準備費用



【助成対象者】

日本国内の教育・研究機関に所属する研究者で、原則として、所属機関の長の推薦を受けたものとします。* 大学院生の応募も可。国籍不問。

【助成期間】

2025年6月1日～2027年5月31日までの1年間または2年間

【申込方法】

応募フォームに必要書類を添付し、ご応募ください

<応募・お問合せ先>

- ▼〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9
新橋アイランドビル2階
公益財団法人公益推進協会 くら基金担当
- ▼E-mail : info@kosuikyo.com
(件名は「【問合せ】くら基金_氏名」としてください)

生活学校助成

近所の一人暮らしのお年寄りや子供たちの見守り、ごみの収集や資源リサイクル活動など、身近な地域や暮らしの問題に取り組むグループの皆様、生活学校に参加してみませんか？生活学校の趣旨に賛同し、参加を希望する地域活動団体の募集を行い、審査のうえ当協会から活動経費の助成を行います。

【応募締切】

2025年4月30日(水)



【助成金額】

- ①および②両方助成します
- ①生活学校への参加
→6万円(初年度3万円、2年目3万円)
- ②全国運動への参加
→上限5万円(現在のテーマは「食を通じた子どもの居場所づくり」)

【助成対象団体】

下記すべてに該当する団体

- ①身近な地域や暮らしの課題解決に取り組む地域活動団体で、生活学校に参加意欲のある団体
- ②全国の生活学校が連携して行う全国活動に参加意向のある団体

* 全国運動の活動実施時期については、助成年度末(3月末)までに2回以上取り組んでいただくことが条件となります

【生活学校とは】

身近な地域や暮らしの問題の様々な課題について、学び、調べ、話し合い、他のグループとも協力しながら実践活動の中で解決し、生活や地域や社会の在り方を変えていく、そんな活動に取り組むグループです。

また、全国の生活学校が連携して取り組む全国運動「食品ロス削減」「震災復興支援活動」「レジ袋削減」などは、内閣総理大臣賞をはじめ高い社会的評価も受けています。

現在は全国運動「食を通じた子どもの居場所づくり」に取り組む、全国の団体が連携した運動の発展を図っています。

【申込方法】

まずは、下記問い合わせ先までメールでご連絡のうえ、申請書をお取り寄せください。（メールには「件名」「ご氏名」「地域活動団体名」をお書きください）

次の書類を合わせてメールでご提出ください。

- ①生活学校助成申請書
- ②全国運動助成申請書
- ③活動の様子がわかる会報または資料等（A 4 サイズ 1～2 枚程度）

<http://www.ashita.or.jp/sg3.htm>

<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人あしたの日本を創る協会
生活学校募集係
- ▼〒113-0033 東京都文京区本郷 2-4-7
大成堂ビル 4 階
- ▼TEL03-6240-0778
- ▼FAX03-6240-0779
- ▼E-mail : ashita@ashita.or.jp

富士フィルム・グリーンファンド

【応募締切】

2025 年 5 月 7 日 同日消印有効

【助成金額】

総額 850 万円（助成件数は 8 件程度）

【助成対象事業】

- ①活動助成
身近な自然の保全や、自然とのふれあい活動を積極的に行っている人々に対し助成を行うものです。
- ②研究助成
身近な自然環境の保全・活用の促進に関する具体的な研究や、ふれあいの場としての緑地の質的向上を目指した実証研究等を行っている人々に対し助成を行うものです。

【対象】

- （一部抜粋、詳しくは HP をご確認ください）
- ・活動助成の場合には、活動フィールドが出来る限り申請者（申請団体）によって既に確保されている等、活動フィールドの基盤がしっかりしているもの。
 - ・研究助成の場合には、フィールドでの研究に対し地権者の許可もしくは協力関係が保たれているもの。
 - ・研究助成については、研究成果を調査対象地域に還元することを目的として、地域でのシンポジウムや発表会等を開催するなど、積極的に地域の人との交流にも取り組むこと。

【助成期間】

原則として助成金贈呈日（2025 年 9 月）より 1 年とするが、活動及び研究の内容によって助成金を 2 年に渡って利用することも可能。

【申込方法】

所定の申請書（押印不要）に必要事項を記入し、申請書氏名欄に自署の上、事務局宛に簡易書留等でお送り下さい。

http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/fgf_ken.htm

<応募・お問合せ先>

- ▼公益信託富士フィルム・グリーンファンド
- ▼〒130-8606 東京都墨田区江東橋 3-3-7
（一財）自然環境研究センター内
公益信託富士フィルム・グリーンファンド事務局
- ▼TEL : 03-6659-6310
- ▼FAX : 03-6659-6320

イベント情報

横倉山生きもの調べ 「スマレの仲間たち」

◆日程

025 年 4 月 13 日（日） 12 : 30～15 : 00
12 : 20 までに 2 階受付にお越しください。
※ 雨天中止

◆内容

春に見られるスマレなどの小さな花を観察します。
※ 横倉山の登山道を歩きます

講師：大利 卓海さん（株式会社 相愛）

【持ち物】

帽子、タオル、飲み物、筆記用具
※動きやすい服装と靴など

◆会場

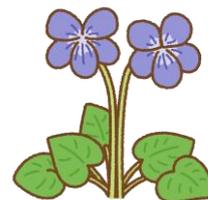
越知町立横倉山自然の森博物館
（高岡郡越知町越知丙 737 番地 12）

◆対象

小学生以上

◆参加費

博物館入館料 ※友の会会員は無料
大人：500 円 高校・大学生：400 円
小学・中学生：200 円



◆定員

15名（先着順、定員に達したところで受付終了）

◆主催

越知町立横倉山自然の森博物館

<お問合せ・お申し込み先>

申込締切：4月12日 17時まで

応募フォーム（QR）または電話でお申し込み下さい。

■越知町立横倉山自然の森博物館

■TEL：0889-26-1060

春のビーチクリーンアップ& 海ごみ調査 2025 in 種崎

◆日程

2025年4月19日（土） 10：00～12：00

※小雨決行

◆内容

NPO法人 環境の杜こうちでは、毎年春と秋の2回、高知市種崎海水浴場で、海のごみ調査をしています。

種崎の海岸は、浦戸湾にそそぐ7つの下線から流れてきたごみが、外海へ出る前に打ち上げられるところ。

そこのごみを調べることで、海ごみの原因をさぐる、というのがこの調査のねらいです。

やってみると意外とたのしいビーチクリーンアップ。

親子で、友達と、お一人でもOK。

お気軽にご参加ください。

【持ち物】

帽子・タオル・軍手・飲み物・雨天時は雨具など
ゴミ袋はこちらで用意します。



◆参加費

無料（申込不要）

◆会場

高知市種崎海水浴場

千松公園の東端（ホテルの横）から海岸へ出たところに集合してください。

※ 工事のため海岸への通行路が封鎖されていますが、公園の東端だけ開放されています。

◆主催

NPO法人環境の杜こうち ビーチクリーンアップ部

<お問合せ・お申し込み>

■NPO法人環境の杜こうち ビーチクリーンアップ部

■TEL：088-802-2201

■E-mail：kochi@npo-kankyonomori.com

アースデイズ・ピクニック

◆日程

2025年4月20日（日） 10：00～15：00 ごろ

雨天の場合は27日（日）に順延します

◆内容

●アースデイズ・コンサート

ブルグラス、フォーク、ア・カペラ、民族音楽、ウクレレなどなど、いろいろなジャンルのミュージシャンが演奏します。

●お昼ごはんの青空市

●ものづくり人たちのコーナー

自然の恵みから生まれて自然に帰る、手作りのモノを大事に大事に使う、そんな気持ちを持ち続けたいと思います。モノをつくる、モノを直す、違う形に再生する、いろいろな技を見せてほしいですね。

●地球に優しい展示のコーナー

●毎度おなじみ、おいてけ、とってけ

「ふるしきひろげま SHOW!!」 以下詳細

【受付】

9：30から先着順（イベント開始は10：00～）

場所に限りがあるのでお早めにお越しください。

受付用紙に住所氏名電話番号などご記入いただけます。

※ 受付で管理し、非公開。回収し忘れなどの際に使用します。

【基本ルール】

・スペースはおひとり90×90cm（ふるしき一枚分）

・持って来たものが残れば、持って来た人が持ち帰ります。会場に1時間だけ滞在する場合は、1時間後に残っている品物を回収してお持ち帰りいただくことになります。

・持ち帰るものは、自分でつかうもの、大切にできるものに限ります。転売論外。因果律により、むしろ何かを失うよ。

・ものを持ち帰る場合は、元の持ち主へのメッセージを書いて、モノがあったふるしきの上に置いて帰ってください。

・金銭のやりとりはありませんので、店番の必要はありません。

お帰りまで置きっ放しで、アースデイズをお楽しみください。

◆会場

高知市丸の内緑地



◆主催

EARTHDAYS 2025 KOCHI

<お問合せ先>

■アースデイズ・2025・高知実行委員会

■TEL：090-4335-8424（関川）

090-9770-0543（中越）



岸ツツジほのぼの体験ツアー

◆日程

2025年4月20日(日) 10:00~14:00
(9:30 受付開始)

◆内容

高知県本山町に流れる清流、汗見川(あせみかわ)。透明度の高いエメラルドグリーン色に輝くこの川沿いには、春になると紫色の可憐な「岸ツツジ」が咲き広がります。地元ガイドだから語れるお話を聞きながら、春の訪れを楽しみませんか？

岸ツツジを鑑賞した後は、お手製の山菜弁当でお昼ご飯。午後は苔玉づくり体験と盛りだくさん！

10:00~12:00 ガイド付き「岸ツツジ観賞ウォーキング」(1.6km)

12:00~12:30 昼食 清流館お手製の山菜弁当

12:30~14:00 苔玉づくり体験

【持ち物】

動きやすい服装、帽子、飲み物、雨具など

◆参加費

高校生以下 2,200円
大人 3,850円



◆定員

30名(最小催行人数 10名)

◆会場

汗見川ふれあいの郷 清流館
(高知県長岡郡本山町沢ヶ内 626)
(大豊ICから国道439号線で車で約35分)

◆主催

集落活動センター汗見川
汗見川ふれあいの郷運営委員会

<お問合せ先>

申込締切 4月15日(月)
ご予約は電話またはメールでお申込み下さい。
メールには「参加者名、人数、連絡先、生年月日」をお知らせください。

■TEL: 0887-82-1231

■E-mail: info@asemikawa.com



第1回童謡唱歌コンクール

◆日程

2025年4月20日(日) 13:00

◆内容

日本の文化である童謡唱歌がこれからも全ての世代に歌い継がれてほしいとの思いから、今回コンクールを開催いたします。年齢は不問で、どなたでも応募出来ます。

■参加について

参加資格: 高知県在住または出身の方なら、年齢を問わずどなたでも参加できます。

課題曲: 1曲 童謡唱歌であれば選曲は自由です(暗譜で演奏すること)

演奏時間: 一人 3分以内

伴奏付でも伴奏無しでも結構です。伴奏者は各自で手配してください。

こちらでの伴奏をご希望される方は、1曲 1,000円 で承ります。

■参加料について

高校生以下 2,000円、18歳以上の方 3,000円
下記銀行口座に振込ください。

【振込先】四国銀行 万々支店 普通預金

番号 5149500 こうち赤い鳥の会

※ 参加を辞退されても、参加料は返却いたしません。

■審査員長: 大庭 照子 氏(童謡歌手)

■表彰

金・銀・銅賞、ヴェールヴェール賞、高木酒造賞、
高知ケンベイ株式会社賞、ひまわり乳業賞、オトブン賞
他多数

◆観覧入場料

観覧入場料: 1,000円

(高校生以下、障がい者、介助者: 500円)

◆会場

高知県立美術館ホール

◆主催

こうち赤い鳥の会



<お申込・お問合せ先>

コンクールの参加申込をされる場合は、HPから申込用紙を入手し、郵送またはメールでお送りください。

<http://www.otonobunka.com/news/1135/>

■こうち赤い鳥の会

■TEL: 090-6883-7538(北村)



3月まちづくりトークcafé

江ノ口地区から発信！ 居心地の良い空間デザイン

公的議題の会合で顔見知りでも、自分のことを語る機会はなかなかないかも。

ひとりひとりの想いに、じっくりふれることができるのが街づくりトークcafé。

場面が変わると、気分も変わって新たな風が吹きます。参加した人同士の発見、これまでと違う繋がりも生まれました。

語り合いの中から地域の懸案課題も解決できそうな明るいきざしもあり、街が元気になりそうです。

小学校の教室にみんなで集まって語りあい、自分の街に思いをはせる皆さんがとてまかっこよかったです。

ゲストスピーカー

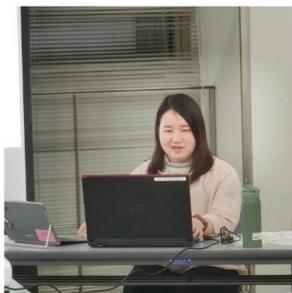
伊与田 貴章さん

伊与田建築設計事務所
代表 一級建築士



2025年3月22日（土） 10：00～11：30

高知市立江ノ口小学校 生涯学習室



スキルアップ講座 を開催しました

2025年3月4日（火） Canva

講師：山本 和美

（NPO高知市民会議 広報担当）

2025年3月5日（水） Googleフォーム

講師：尾崎 昭仁

（NPO高知市民会議 事局長）



場所：高知市市民活動サポートセンター 大会議室

NPO団体や市民活動を行う団体を対象に、スキルアップ講座を開催しました。

4日はWeb上でチラシなどを簡単に作れるツール「Canva」を、5日はアンケートや参加申込などに便利な「Googleフォーム」の講座を行いました。参加者からは「分かりやすかった、これから使える」「初歩から学べて明日から使えるようになった」などの声が上がっていました。